



心身障がい者・心身障がい児の皆さんへ
福祉年金の手続きをお忘れなく

▶申し込み・問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

対象

- ・身体障がい者手帳や療育手帳、精神障がい者手帳、県発行の特定疾患医療受給者証または特定医療費(指定難病)受給者証を持っている人
- ・7月1日以前1年間、市内に在住している人
- ・在宅で生活をしている人(障がい者施設や老人ホームなどの入所者は対象となりません)
- ※転出入、死亡などにより支給に制限があります。

支給額 8,000円、14,000円(年額)

・障がいの種類や程度または年齢により支給額が異なります。

・65歳以上の人には支給額の半額を支給します。

申請方法

福祉課または各支所で、次の書類を持って手続きをしてください。

- ・新規に手帳を取得した人は、申請書と各手帳、振込先の通帳
- ・特定疾患医療受給者証または特定医療費(指定難病)受給者証を持っている人は受給者証、振込先の通帳

支給方法

12月中旬頃に指定の口座に振り込みます。現金でのお渡しはできません。



福祉課からのお知らせ

▶問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

重度の障がいがある場合 次の手当が受けられます

〈特別児童扶養手当〉
受給資格者

20歳未満で身体または精神に重度または中度以上の障がいがある子どもを監護している父もしくは母、または養育者。

受給できない場合

- ・児童や父もしくは母、または養育者が日本国内に住んでいないとき
- ・児童が障がいを支給事由とする公的年金を受けることができるとき
- ・児童が児童福祉施設などに入所しているとき

手当月額(平成27年4月現在)

1級(重度障がい児) 51,100円
2級(中度障がい児) 34,030円

※所得により手当の支給が停止されることがあります。

〈特別障がい者手当〉
受給資格者

日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の重度障がい者

受給できない場合

- ・障がい者支援施設や養護老人ホームなどに入所したとき



第44回 たくま港まつり

▶問い合わせ たくま港まつり協賛会 ☎83-3654



日時	時間	内容
21:00	海上花火大会	1,000発
20:00	石居直 梶剛	ミラクルひかる 「ものまねコンサート」
19:20	野外ステージショー ご当地アイドル 「きみともキャンディ」	
18:30	舞い舞サンパ踊り	
17:30	子ども総踊り	

日時 8月8日(土)

場所 詫間町市民運動場とその周辺

・病院または診療所に継続して3カ月を超えて入院したとき

手当月額(平成27年4月現在)

特別障がい者手当 26,620円

※所得により手当の支給が停止されることがあります。

〈障がい児福祉手当〉
受給資格者

日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅の重度障がい児

受給できない場合

- ・障がいを支給事由とする公的年金を受けることができるとき
- ・障がい児入所施設などに入所したとき

手当月額(平成27年4月現在)

障がい児福祉手当 14,480円

※所得により手当の支給が停止されることがあります。

申請方法

いずれの手当も、福祉課または各支所に認定請求書と必要書類を添えて提出してください。

8月は所得状況届の提出月です

8月28日(金)までに「所得状況届」を福祉課または各支所に提出してください。対象者には通知します。

第10回 市長杯争奪
ゲートボール大会結果

優勝 勝間チーム(高瀬町)
準優勝 浦島太郎チーム(詫間町)
第3位 緑ヶ丘チーム(高瀬町)

市長旗争奪
中学校軟式野球大会結果

優勝 三野津中学校
準優勝 三豊中学校
第3位 詫間中学校、高瀬中学校

第10回 市長杯ソフトバレーボール大会結果

女子フリー **優勝** クロス
準優勝 エンジェル・ハート
第3位 サプライズA

女子40歳以上 **優勝** あっぶるぶる
準優勝 みの
第3位 ウインズ

女子50歳以上 **優勝** HATSU
準優勝 モーモーズ
第3位 お茶娘クラブ

混合フリー **優勝** あんぱん
準優勝 Black
第3位 ACTIVE-A

混合40歳以上 **優勝** グリーンヒルズ
準優勝 タイガードラゴン
第3位 up up

旬の“仁尾さば”を味わう

品質の良い“仁尾さば”をPRしようと、まちづくり推進隊仁尾主催の「獲れたて仁尾さば料理教室」が開催されました。訪れた人たちは講師の実演を通して「しめさば」や「煮付け」の調理方法を学びました。



6/21 仁尾漁協



6/26 高瀬町農村環境改善センター

女性の防災力向上を

「女性の視点から防災について考える」をテーマに、(株)危機管理教育研究所の防災アドバイザー國崎信江さんを講師に迎え、女性として、母としての視点で家庭を守るための防災対策について話を聞きました。